

教育職員免許法第6条別表第4による取得（同校種他教科免許状の取得）

中学校もしくは高等学校教諭の教員免許状を所持する方が、教育職員免許法第6条別表第4の定めにより必要単位を修得した場合、同校種他教科の教員免許状が取得できます。履修登録にあたっては、都道府県教育委員会の規則を確認のうえ、間違いのないように科目を登録してください。また、単位の内訳等詳細についても本冊子を持参し各都道府県教育委員会で履修相談・確認をしてください（ただし、東京都教育委員会に教員免許状を申請する方で、すべての科目を本学で履修する場合は、履修する科目の相談および単位数の確認は不要です）。教育職員免許法施行規則に定める科目と本学通信教育課程の開講科目の対照については、097～100ページの開講科目一覧を参照してください（本学では登録科目の指導・説明は行えません）。

※ 受講方法「RT」「SR」「S」の詳細は020ページを参照してください。

「RTorSR」は入学後、科目終了試験またはスクーリングを申込み際に受講方法を選択することができます。

※ 受講方法「SR」「S」は、スクーリングの受講が必要な科目です。スクーリングを受講するためには、入学後、スクーリング開講期ごとの申込みと受講費の納入が必要となります。

別表第4

第1欄	第2欄	第3欄
受けようとする他の教科についての免許状の種類	所要資格	有することを必要とする第1欄に掲げる教員の1以上の教科についての免許状の種類
中学校教諭1種免許状		中学校教諭専修免許状または中学校教諭1種免許状
中学校教諭2種免許状		中学校教諭専修免許状、中学校教諭1種免許状または中学校教諭2種免許状
高等学校教諭1種免許状		高等学校教諭専修免許状または高等学校教諭1種免許状
		大学において修得することを必要とする教科及び教職に関する科目の最低単位数
		28
		13
		24

[教育職員免許法施行規則第15条]

免許法別表第4に規定する中学校又は高等学校の教諭の普通免許状の授与を受ける場合の教科及び教職に関する科目の単位の修得方法は、次の表の定めるところによる。

受けようとする免許状の種類	最低修得単位数		
	教科に関する専門的事項に関する科目	各教科の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目
中学校教諭1種免許状	20	8	
中学校教諭2種免許状	10	3	
高等学校教諭1種免許状	20	4	

【備考】

- ① 教科に関する専門的事項に関する科目の単位の修得方法は、それぞれ第4条第1項の表備考第1号から第4号まで又は第5条第1項の表備考第1号に定める修得方法の例にならうものとする。
- ② 各教科の指導法に関する科目の単位は受けようとする免許教科ごとに修得するものとする。

免許法第6条別表第4に基づく開講科目一覧

●印：一般的包括的内容を含む科目

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

別表第4 中学校・高等学校（国語）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング費用	
教科に関する専門的事項	中学校	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	PD2010	●国語学概論	2	RT		
			PD2020	日本文法1	2	RT		
	PD2030		日本文法2	2	RT			
	PD2040		日本語表現法	2	RT			
	PD2050		●国文学 ^{*1}	2	RT			
	PD2060		●国文学史 ^{*1}	2	RT			
	PD2070		日本文学概論	2	RT			
	PD3010		古典文学	2	RT			
	PD3020		近代文学	2	RT			
	PD3030		●漢文学	2	RT			
	PD3040		●書道1 ^{*2}	2	RT			
	PD3052		書道2 ^{*2}	2	RT			
				計	24			
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		PD2080	国語科教育法1	2	RTorSR	(¥11,000)	
PD3060		国語科教育法2	2	RTorSR	(¥11,000)			
PD3070		国語科教育法3	2	RTorSR	(¥11,000)			
PD3080		国語科教育法4	2	RTorSR	(¥11,000)			
			計	8				

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『国文学（国文学史を含む。）』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●国文学」と「●国文学史」両方の単位修得が必要になります。

※2 高等学校（国語）の教員免許状取得の場合、「●書道1」「書道2」の単位は含まれませんので、その他の教科に関する専門的事項の科目で20単位を満たす必要があります。

募集・出願

学習方法

（1年次入学）
正科生

（2年次編入学）
正科生

（3年次編入学）
正科生

課程履修生
正科・

履修生
科目等

認定通信生

特修生

教育実習・
介護等体験ほか

（各種証明書）
出願書類

記入例
出願書類

Q & A

問合せ先等
諸規程・

科目等履修生 (教員免許状希望者)

●印：一般的包括的内容を含む科目

別表第4 中学校(社会)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング費用
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	PE2010	●日本史概説 ^{※1}	2	RT	
		PE2020	日本史各論1	2	RT	
		PE2030	日本史各論2	2	RT	
		PE2040	●外国史概説 ^{※1}	2	RT	
		PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT	
		PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT	
		PA3030	教育の歴史と思想	2	RT	
	地理学(地誌を含む。)	PE3030	人文地理学	2	RT	
		PE3040	自然地理学	2	RT	
		PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT	
	「法学、政治学」	PE3050	地誌学概説	2	RT	
		PE2062	●法学概論1(国際法を含む) ^{※2}	2	RT	
		PE2072	法学概論2(国際法を含む)	2	RT	
		PE3072	●政治学概論1(国際政治を含む) ^{※2}	2	RT	
	「社会学、経済学」	PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT	
		PE2080	●社会学概論 ^{※2}	2	RT	
		PA2050	教育社会学	2	RT	
		PE2092	●経済学概論1(国際経済を含む) ^{※2}	2	RT	
		PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT	
	「哲学、倫理学、宗教学」	PE3060	●哲学概論	2	RT	
PA2040		教育哲学	2	RT		
PE2120		宗教学概論	2	RT		
PE2110		倫理学概論	2	RT		
				計	46	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	PE2130	社会・地理歴史科教育法1	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PE3100	社会・地理歴史科教育法2	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PE3110	社会・公民科教育法1	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PE3120	社会・公民科教育法2	2	RTorSR	(¥11,000)	
				計	8	

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『日本史・外国史』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」と「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。

※2 免許法施行規則に定める科目区分が「 」(カギカッコ)で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついている科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。

別表第4 高等学校(地理歴史)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング費用
教科に関する専門的事項	日本史	PE2010	●日本史概説	2	RT	
		PE2020	日本史各論1	2	RT	
		PE2030	日本史各論2	2	RT	
	外国史	PE2040	●外国史概説	2	RT	
		PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT	
		PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT	
		PA3030	教育の歴史と思想	2	RT	
	人文地理学・自然地理学	PE3030	●人文地理学 ^{※1}	2	RT	
		PE3040	●自然地理学 ^{※1}	2	RT	
	地誌	PE2052	地理学入門(地誌を含む)	2	RT	
PE3050		●地誌学概説	2	RT		
				計	22	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	PE2130	社会・地理歴史科教育法1	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PE3100	社会・地理歴史科教育法2	2	RTorSR	(¥11,000)	
				計	4	

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『人文地理学・自然地理学』の一般的包括的内容を満たすには、「●人文地理学」と「●自然地理学」両方の単位修得が必要になります。

募集・出願

学習方法

正科生
(1年次入学)

正科生
(2年次編入学)

正科生
(3年次編入学)

正科・
課程履修生

科目等
履修生

認定通信生

特修生

教育実習・
介護等体験ほか

出願書類
(各種証明書)

出願書類
記入例

Q & A

諸規程・
問合せ先等

●印：一般的包括的内容を含む科目

別表第4 高等学校(公民)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング費用
教科に関する専門的事項	「法学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)」	PE2062	●法律学概論1(国際法を含む) ^{*1}	2	RT	
		PE2072	法律学概論2(国際法を含む)	2	RT	
		PE3072	●政治学概論1(国際政治を含む) ^{*1}	2	RT	
	「社会学、経済学(国際経済を含む)」	PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT	
		PE2080	●社会学概論 ^{*1}	2	RT	
		PA2050	教育社会学	2	RT	
		PE2092	●経済学概論1(国際経済を含む) ^{*1}	2	RT	
		PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT	
		PE3060	●哲学概論	2	RT	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	PA2040	教育哲学	2	RT	
		PE2120	宗教学概論	2	RT	
		PE2110	倫理学概論	2	RT	
		PA2260	心理学概論	2	RT	
				計	26	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	PE3110	社会・公民科教育法1	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PE3120	社会・公民科教育法2	2	RTorSR	(¥11,000)	
					計	4

※1 免許法施行規則に定める科目区分が「 」(カギカッコ)で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついている科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。

別表第4 中学校・高等学校(数学)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング費用
教科に関する専門的事項	代数学	PF2010	●代数学1	2	RT	
		PF2020	代数学2	2	RT	
		PF2024	代数学3	2	RT	
	幾何学	PF2030	●幾何学1	2	RT	
		PF2040	幾何学2	2	RT	
		PF2044	幾何学3	2	RT	
	解析学	PF2050	●解析学1	2	RT	
		PF2060	解析学2	2	RT	
		PF2063	解析学3	2	RT	
	「確率論、統計学」	PF3010	●確率論	2	RT	
		PF3020	統計学	2	RT	
	コンピュータ	PF2066	●コンピュータ概論	2	RT	
					計	24
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	PF2090	数学科教育法1	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PF3050	数学科教育法2	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PF3060	数学科教育法3	2	RTorSR	(¥11,000)	
	PF3070	数学科教育法4	2	RTorSR	(¥11,000)	
					計	8

募集・出願

学習方法

(1年次入学) 正科生

(2年次編入学) 正科生

(3年次編入学) 正科生

課程履修生

履修生 科目等

認定通信生

特修生

教育実習・介護等体験ほか

(各種証明書) 出願書類

出願書類 記入例

Q & A

諸規程・問合せ先等

科目等履修生 (教員免許状希望者)

●印：一般的包括的内容を含む科目

別表第4 中学校・高等学校(理科)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング費用
教科に関する専門的事項	中学校	PG2010	●物理学概論 1	2	RT	
	高等学校	PG2020	物理学概論 2	2	RT	
	物理学	PG3020	●化学概論 1	2	RT	
	化学	PG3030	化学概論 2	2	RT	
	生物学	PG2030	●生物学概論 1	2	RT	
	地学	PG2040	生物学概論 2	2	RT	
	物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	PG2060	●地学概論 1	2	RT	
	化学実験(コンピュータ活用を含む。)	PG2070	地学概論 2	2	RT	
	生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	PG3012	●物理学実験(コンピュータ活用を含む)*	1	S	¥120,000
	地学実験(コンピュータ活用を含む。)	PG3042	●化学実験(コンピュータ活用を含む)*	1	S	¥120,000
		PG2052	●生物学実験(コンピュータ活用を含む)*	1	S	¥120,000
		PG2082	●地学実験(コンピュータ活用を含む)*	1	S	¥120,000
				計	16	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		PG2090	理科教育法 1	2	RTorSR	(¥11,000)
		PG3050	理科教育法 2	2	RTorSR	(¥11,000)
		PG3060	理科教育法 3	2	RTorSR	(¥11,000)
		PG3070	理科教育法 4	2	RTorSR	(¥11,000)
				計	8	

※印の科目を履修するためには、「入学選考試験(理科実験科目)」の受験が必要です。▶016 ページ参照

●印：一般的包括的内容を含む科目

別表第4 中学校・高等学校(英語)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング費用
教科に関する専門的事項	英語学	PK2010	●英語学概論	2	RT	
		PK2020	英文法	2	RT	
	英語文学	PK2032	●英語文学 1 ^{※1}	2	RT	
		PK2041	●英語文学 2 ^{※1}	2	RT	
	英語コミュニケーション	PK2050	●英語コミュニケーション 1 ^{※2※4}	2	S	¥22,000
		PK2060	●英語コミュニケーション 2 ^{※2※4}	2	S	¥22,000
		PK3010	●英語コミュニケーション 3 ^{※2※4}	2	S	¥22,000
		PK3020	●英語コミュニケーション 4 ^{※2※4}	2	S	¥22,000
	異文化理解	PK2070	●異文化理解 1 ^{※3}	2	RT	
		PK3030	●異文化理解 2 ^{※3}	2	RT	
				計	20	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		PK2080	英語科教育法 1	2	RTorSR	(¥11,000)
		PK3040	英語科教育法 2	2	RTorSR	(¥11,000)
		PK3050	英語科教育法 3	2	RTorSR	(¥11,000)
		PK3060	英語科教育法 4	2	RTorSR	(¥11,000)
				計	8	

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『英語文学』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●英語文学1」と「●英語文学2」両方の単位修得が必要になります。

※2 免許法施行規則に定める科目区分の『英語コミュニケーション』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●英語コミュニケーション1・2・3・4」すべての単位修得が必要になります。

※3 免許法施行規則に定める科目区分の『異文化理解』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●異文化理解1・2」両方の単位修得が必要になります。

※4「英語コミュニケーション1・2・3・4」を受講するには、受講要件があります。▶018・022 ページ参照

募集・出願
学習方法
正科生 (1年次入学)
正科生 (2年次編入学)
正科生 (3年次編入学)
課程履修生
科目等履修生
認定通信生
特修生
教育実習・出願書類 (各種証明書)
出願書類
記入例
Q & A
諸規程・問合せ先等